

II 国語

正答表並びに採点上の注意 追検査

(令和三年度)

問一									
(エ)	(ウ)	(イ)				(ア)			
		d	c	b	a	4	3	2	1
1	2	4	3	4	1	ち か (う)	あ い ま い	お ん け い	の う た ん
2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点	2点

問二			
(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
2	1	4	3
4点	4点	4点	4点

問三					
(カ)	(オ)	(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
4	2	4	3	1	2
4点	4点	4点	4点	4点	4点

問四								
(ク)	(キ)		(カ)	(オ)	(エ)	(ウ)	(イ)	(ア)
	II	I						
1	先頭	バランス	3	2	4	2	3	4
4点	4点	両方 できて	4点	4点	4点	4点	4点	2点

問五																																				
(イ)	(ア)																																			
<p>農業の活性化を進めていくためには、</p> <table border="1" style="text-align: center;"> <tr> <td>参</td><td>人</td><td>体</td><td>て</td><td>と</td><td>形</td><td>化</td> </tr> <tr> <td>入</td><td>組</td><td>を</td><td>い</td><td>、</td><td>態</td><td>さ</td> </tr> <tr> <td>す</td><td>織</td><td>増</td><td>く</td><td>事</td><td>を</td><td>せ</td> </tr> <tr> <td>る</td><td>経</td><td>や</td><td>こ</td><td>業</td><td>多</td><td>せ</td> </tr> <tr> <td>法</td><td>営</td><td>し</td><td>と</td><td>の</td><td>角</td><td>る</td> </tr> </table> <p>ことが有効だと考えられます。</p>	参	人	体	て	と	形	化	入	組	を	い	、	態	さ	す	織	増	く	事	を	せ	る	経	や	こ	業	多	せ	法	営	し	と	の	角	る	1
参	人	体	て	と	形	化																														
入	組	を	い	、	態	さ																														
す	織	増	く	事	を	せ																														
る	経	や	こ	業	多	せ																														
法	営	し	と	の	角	る																														
6点	4点																																			

(イ)は正答例。

採点上の注意

【問題全般について】

- 中間点は、問五(イ)以外には設けないこと。
- 疑問点は複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 誤字・脱字（句読点に係る誤りを含む）の判断については、校内で統一すること。

【抜き出し問題について】

- 完全正答とする。誤字・脱字については減点対象とはせず、誤答とする。

【中間点のある記述問題について】

- 正答例以外であっても、与えられた条件をすべて満たし、問題の趣旨に即した文ならば、正答として六点を与える。
- 内容については、中間点を設けないこと。
- 誤字・脱字（句読点に係る誤りを含む）については、その数にかかわらず二点減点とする。
- 表現に問題があり、それによって明らかに問題の趣旨から外れている、内容を読みとることができない等の場合は、誤答とする。ただし、許容できると判断した場合は、その数にかかわらず二点減点とする。表現の問題については、複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 中間点は、誤字・脱字（句読点に係る誤りを含む）がある場合と表現に問題がある場合の減点以外は設けないこと。したがって、中間点は四点または二点となる。
- 指定語句がある場合、その語句が含まれていない解答は誤答とする。また、指定語句がそのまま書かれていない場合（漢字表記をひらがな表記にしたもの等）や指定語句の誤り（誤字・脱字）についても誤答とする。

○ 問五(イ)について

指定語句は「法人組織経営体」と「形態」である。

得点項目A 内容については、次の二点に触れていること。

- (あ)「農業に関わる」法人組織経営体を増やしていくこと。
- (い)「農業の」事業の形態を多角化させる」こと。

〈正答例〉

農業の活性化を進めていくためには、
多くの法人組織経営体加わり、新たな農業形態が生まれる
ことが有効だと考えられます。 25

農業の活性化を進めていくためには、
様々な形態の事業を行うことや、法人組織経営体が増加する
ことが有効だと考えられます。 25